

新人看護師年間教育プログラム

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
成果 目標		職場適応			看護実践能力の育成			看護実践能力の強化			自立に向けての準備		
		1. 社会人としての自覚を持ち行動することができる (身だしなみ・挨拶・丁寧な言葉遣い・時間厳守) 2. 病院および看護部の理念を理解できる 3. 所属部署の雰囲気に慣れることができる 4. 1日の業務の流れを理解できる 5. 自分の体調管理ができる 6. 日常の場面において、基本的な報告・連絡・相談ができる 7. 所属部署の学習計画に沿って学習できる			1. 指導を受けながら、看護手順に基づき基本的看護技術が実施できる 2. 助言を受けながら、看護するために必要な情報収集ができる 3. 同僚や多職種との間で、情報を正しく伝え受け取ることができる 4. ケアの受け手や家族の話を誠実かつ真摯な態度で、受容的・共感的に聴くことができる 5. 集合研修・所属部署の勉強会に参加し、得た知識を実践に活かすことができる			1. 指導を受けながら、ケアの受け手や家族のケアの意向を配慮して看護ケアができる 2. 助言を受けながら、医療チームの一員としての役割を理解できる 3. 助言を受けながら、ケアの受け手の身体的、精神的、社会的、スピリチュアルな側面から必要な情報収集ができる 4. 所属部署の目標を理解できる 5. 助言を受けながら、自分の学習課題を見つけ、課題解決に向けた行動がとれる			1. 看護手順やガイドラインに沿って、基本的看護技術を用いた看護ケアができる 2. ケアの受け手の状況から緊急度を捉えることができる 3. I-SBARを用いて簡潔に報告することができる 4. ケアの受け手と家族の思いや考え、希望を知ることができる 5. 助言を得ながらチームのスタッフ看護師として看護を実践できる 6. 自己の課題を明確にし、次年度の目標を立てることができる		
行動目標													
勤務 形態		○日勤終了最長 17時	○日勤終了最長 18時 ○夜勤終了最長 9時	○日勤終了最長 19時 ○夜勤終了最長 10時									
支援 体制		シャドーイング① 初期フォロー			中期フォロー			シャドーイング②			後期フォロー		
			○フリセフティ会○教育担当による 面接		○フリセフティ会		○フリセフティ会			○フリセフティ会			○フリセフティ会
教育 計画	集合 研修	○新入職員オリエンテーション ○看護部オリエンテーション・ 初期研修 ○ストレスマネジメント①	○看護部初期研修 ○新入職員補血研修 ○静脈注射看護師認定研修 (講義)	○フォローアップ① ○ストレスマネジメント② ○CPR-AEDプロバイダー コース	○フィジカルアセスメント①		○フォローアップ②	○急変時の看護	○フィジカルアセスメント②	○フォローアップ③ ○ストレスマネジメント③		○エンド・オブ・ライフ・ケア ○パーソン・センタード・ケア で定める認知症看護	○フォローアップ④
	分散 教育												
評価	ラダー レベルI						○中間評価					○年度末評価	ラダーレベルI 認定
	静脈注射 認定プロ グラム		○筆記試験 (e-learning) ○実技評価 ※合格後、指定範囲の点滴開始 ・輸液交換・シリンジ交換可							【心血管作動薬・生物由来製品・ 特定生物由来製品】 ○講義 (分散教育) ○筆記試験 (e-learning)		i.v.- I 認定	
	技術 修得度		○スキルチェック		○スキルチェック			○スキルチェック					○スキルチェック